

2023年4月～2024年3月

日中友好会館 年報



公益財団法人

日中友好会館

もくじ

ごあいさつ	1
本年度事業概要	
〔Ⅰ〕 公益目的事業	
(公1) 青少年交流・教育交流事業：総合交流部	2
(公2) 寄宿舎施設の運営：留学生事業部	10
(公3) 中国語及び日本語教育：日中学院	15
(公4) 文化事業：文化事業部	17
(公5) 植林・植樹事業：総合交流部	21
〔Ⅱ〕 収益事業	
オフィスビル賃貸事業及びホテル運営業務：資産管理部	28
〔Ⅲ〕 その他の事業	
1. 会員相互友好事業：日中友好後楽会	31
〔Ⅳ〕 法人の状況	
2023年度の法人としての活動	32
〈資料〉	
会館の概要	34
役員名簿	36
決算報告	37
電話番号一覧	42



ごあいさつ

公益財団法人日中友好会館

会長 宮本雄二

この度、6月19日の理事会において、日中友好会館の第5代会長に選任され、同日付で就任いたしました。

科学技術や経済の発展と変化のスピードは加速し、それが社会を急速に変貌させ、国家関係を大きく揺るがし、戦後国際秩序も動揺しております。この変化の、ある意味で中心に居るのが中国です。その中国と平和で安定した協力関係を構築することは、日本のみならず中国にとってもベストな選択です。客観的に見て、これ以外の選択肢はありません。このような日中関係のためには、国民同士の相互理解と相互信頼、そして相互尊敬に基づく、しっかりとした両国関係の基礎固めが不可欠です。大きな国民交流を作りださなければならぬということです。

日中友好会館は、国民レベルでの活動拠点として中国からの留学生受け入れ、日中青少年交流、日中文化交流をはじめとして、さまざまな分野で積極的に交流事業を展開して参りました。この日中友好会館の任務はますます重要になってきております。日中友好会館と致しましても、体制整備を心がけ、従来業務を拡充強化し、新たな時代が求める新たな業務を始める時期に来たと痛感しております。

皆様方のご支援とご協力が、今日ほど求められていることはありません。広く叡智を集め、力を出し合い、より多くの皆様方と同じ目標に向かって邁進できることを願っております。新しい時代の、新しい日中関係と、それに見合った国民交流のあり方を、皆様とともに考えて行きたいと存じます。

益々のご指導、ご鞭撻を宜しくお願い致します。

〔I〕公益目的事業

(公1) 青少年交流・教育交流事業 : 総合交流部

2023年度は、新型コロナウイルス発生以来4年ぶりに、招聘・派遣事業を再開し、対日理解促進交流プログラム「JENESYS2022 (Phase II)」 「JENESYS2023」にて、長年継続している、中国の高校生・大学生・社会人青年（農村青年幹部、教育関係者、研究者他）と、日本の同世代・同分野の青少年との交流を実施した。加えて、障害者福祉や法曹関係者など新しい分野の青年を招聘し、広範囲な交流を実施、新たな中国側カウンターパートを増やすことができた。

また、相互交流の一環として、中国日本友好協会の招待による日本大学生訪中団、中国社会科学院の招待による日本青年研究者訪中団を派遣した。

特記すべき事項としては、日本大学生訪中団のフォローアップ事業として、訪中した日本大学生が現地で交流した学生を含む中国大学生訪日団の招聘に合わせ、1泊2日の合宿交流を企画し、「社会課題克服」について話し合うグループワークを行うことで交流を深めた。

「JENESYS2023」で実施するモンゴルを対象とした事業としては、青少年の招聘事業1件（102名）を行うとともに、過去の参加者のフォローアップ事業を3件実施した。

1. 対日理解促進交流プログラム「JENESYS2022 (Phase II)」 「JENESYS2023」 (対象国・中国)

「JENESYS2022 (Phase II)」、「JENESYS2023」により、中国を対象とする招聘事業 14 件、派遣事業 2 件、オンライン交流事業 2 件、フォローアップ事業 4 件の合計 22 件を実施した。明細は下記のとおり。

【中国を対象とした事業】

(1) 招聘事業 14 件 合計招聘人数 549 名

ア 中国高校生招聘事業 3 件 180 名

① 「JENESYS」 2023 年度中国高校生訪日団 ※イオンコンパス (株) に委託

事前オリエンテーション/ 招聘期間	招聘 人数	団員構成・地域・テーマ	訪問先	担当機関
10月10日/ 10月15日 ～10月21日	90	中国高校生 (陝西省・広東省・青海省・北京市) 『文化』	東京、山形、 岐阜、宮崎	中国教育部

※JENESYS2022 (Phase II) で実施

② 「JENESYS2023」 香港・澳門高校生訪日団

事前オリエンテーション/ 招聘期間	招聘 人数	団員構成・地域・テーマ	訪問先	担当機関
11月25日/ 12月10日 ～12月16日	80 (香港 50 澳門 30)	香港・澳門高校生 テーマ：文化	東京、京都、 滋賀、奈良 大阪	香港特別行政区政府教育局、澳門特別行政区政府教育及青年發展局

③ 「JENESYS」 アジア国際子ども映画祭 2023 参加訪日団

事前オリエンテーション/ 招聘期間	招聘 人数	団員構成・地域・テーマ	訪問先	担当機関
12月4日/ 12月12日 ～12月18日	10	中国高校生 (北京市) 第 16 回アジア国際子ども映画祭参加	兵庫、大阪	中国教育部

※JENESYS2022 (Phase II) で実施

イ 中国大学生招聘事業 2件 60名

① 「JENESYS2023」北京電影学院学生代表团 ※（公社）青年海外協力協会に委託

事前オリエンテーション／ 招聘期間	招聘 人数	団員構成・地域・テーマ	訪問先	担当機関
10月18日／ 10月23日 ～10月29日	30	北京電影学院に所属する大学生・大学院生（北京市） 『映画』	東京、栃木	北京電影学院 （派遣協力： 在中国日本国大使館）

② 「JENESYS2023」中国大学生訪日団

事前オリエンテーション／ 招聘期間	招聘 人数	団員構成・地域・テーマ	訪問先	担当機関
2024年 2月28日／ 3月3日 ～3月9日	30	北京市、上海市、山東省の大学生・大学院生 『持続可能な社会』	東京、愛知、 千葉	中国日本友好協会

ウ 中国青年招聘事業 9件 309名

① 「JENESYS2023」2023年日中障害者福祉青年交流代表团

事前オリエンテーション／ 招聘期間	招聘 人数	団員構成・地域・テーマ	訪問先	担当機関
7月27日／ 8月1日 ～8月5日	30	中国障害者連合会及び関連機関に所属する青年（北京市・河北省・福建省・山東省青島市） 『障害者がより一層活躍できる共生社会の実現を目指して』	東京、滋賀、 埼玉	中国障害者連合会 （派遣協力： 在中国日本国大使館）

② 「JENESYS2023」中国農村青年幹部代表团

事前オリエンテーション／ 招聘期間	招聘 人数	団員構成・地域・テーマ	訪問先	担当機関
8月24日／ 8月29日 ～9月2日	30	農村青年幹部（大学生村官） （北京市、山西省） 『観光による過疎地域の活性化』	東京、長野	中国日本友好協会

③ 「JENESYS2023」 2023 年中国法曹関係者代表団（1）

事前オリエンテーション／ 招聘期間	招聘 人数	団員構成・地域・テーマ	訪問先	担当機関
9月20日／ 9月24日 ～9月30日	15	若手弁護士（北京市・浙江省・ 広東省・上海市） 『これからの日中協力と法律家 の役割』	東京、京都、 和歌山	北京市安理律師事 務所（派遣協力： 在中国日本国大使 館）

④ 「JENESYS2023」 2023 年中国法曹関係者代表団（2） ※イオンコンパス（株）に委託

事前オリエンテーション／ 招聘期間	招聘 人数	団員構成・地域・テーマ	訪問先	担当機関
11月8日／ 11月12日 ～11月18日	20	若手弁護士（北京市・陝西省・ 四川省・浙江省・上海市・湖南 省・広東省・福建省） 『法曹が新時代に果たす役割』	東京、愛知	北京市康達律師事 務所 （派遣協力： 在中国日本国大使 館）

⑤ 「JENESYS2023」 中国青年公益事業交流団 第1陣

事前オリエンテーション／ 招聘期間	招聘 人数	団員構成・地域・テーマ	訪問先	担当機関
10月13日／ 10月22日 ～10月28日	95	政府機関や企業で公益事業・ボ ランティアに従事する青年等 （北京市他） 『農村発展』、『幼児教育』、 『ボランティア活動』	東京、群馬、 栃木、熊本	中国宋慶齡基金会

⑥ 「JENESYS2023」 中国青年公益事業交流団第2陣 ※イオンコンパス（株）に委託

事前オリエンテーション／ 招聘期間	招聘 人数	団員構成・地域・テーマ	訪問先	担当機関
2024年 1月17日／ 1月21日 ～1月27日	72	政府機関や企業・大学で公益事 業・ボランティアに従事する青 年・学生等 『科学技術』、『環境保護』、『文 化芸術』	東京、千葉、 栃木、埼玉、 熊本、徳島、 兵庫	中国宋慶齡基金会

⑦「JENESYS2023」第二十五回中国教育関係者代表団

事前リエンテーション／ 招聘期間	招聘 人数	団員構成・地域・テーマ	訪問先	担当機関
11月9日／ 11月14日 ～11月18日	30	小・中・高等学校の教員並びに 教育関係者（北京市） 『新しい学びと授業革新』	東京、愛知	中国日本友好協会

⑧「JENESYS」中国社会科学院青年研究者代表団

事前リエンテーション／ 招聘期間	招聘 人数	団員構成・地域・テーマ	訪問先	担当機関
2024年 1月10日／ 1月14日 ～1月20日	10	中国社会科学院に所属する若手 研究者 『日本のコミュニティ・ガバナ ンスにおける経験と啓発』	東京、福岡、 佐賀	中国社会科学院

※JENESYS2022（Phase II）で実施

⑨「JENESYS2023」日中青年メディア交流代表団 ※イオンコンパス（株）に委託

事前リエンテーション ／招聘期間	招聘 人数	団員構成・地域・テーマ	訪問先	担当機関
2024年 3月6日／ 3月11日 ～3月17日	7	青年メディア関係者 『日中関係におけるメディアの 役割』	東京、千葉、 神奈川、徳島	派遣協力： 在中国日本国大使館

(2) 派遣事業 2件 合計派遣人数 59名

① 「JENESYS2023」日本大学生訪中団

事前リエンテーション ／派遣期間	派遣 人数	団員構成・地域・テーマ	訪問先	担当機関
9月14日、 11月16日／ 11月26日 ～12月2日	49	団長1名 団員（大学生・大学院生）44名 事務局4名 『中国とのふれあい』	北京市、 山東省、 上海市	中国日本友好協会

② 「JENESYS2023」日本青年研究者訪中団

事前リエンテーション ／派遣期間	派遣 人数	団員構成・地域・テーマ	訪問先	担当機関
2024年 3月1日／ 3月10日 ～3月16日	10	団長1名、団員（若手研究者） 7名、事務局2名 『ヘルスケア産業における日中 協力』	北京市、 山東省	中国社会科学院

(3) オンライン交流事業 2件 合計参加人数 118名（中国側 60名、日本側 58名）

① 「JENESYS2022」日本・澳門高校生オンライン交流

実施日	参加人数		参加者・交流先の構成、テーマ、内容	協力機関
	中国側	日本側		
5月20日	40	39	澳門高校生／ 札幌日本大学高等学校の高校生	澳門特別行政区政府教育 及青年發展局

※JENESYS2022（Phase II）で実施

② 「JENESYS2022」日中青年オンライン交流（伝統音楽）

実施日	参加人数		参加者の構成、テーマ	担当機関
	中国側	日本側		
5月24日	20	19	中央民族大学の大学生・大学院生／ 日本の伝統音楽を学ぶ日本大学生・大学院 生 『伝統音楽』	中国宋慶齡基金会

※JENESYS2022（Phase II）で実施

(4) フォローアップ事業 4件 合計参加人数 135名 (中国側 98名、日本側 37名)

合宿交流1件とオンライン交流を3件実施した。

① 「JENESYS2023」 日本大学生訪中団フォローアップ (合宿交流)

実施日	参加人数		参加者・交流先の構成、テーマ	協力機関
	中国側	日本側		
2024年 3月7日 ～3月8日	27	27	日本大学生訪中団団員／ 中国大学生訪日団団員 『社会課題克服』	中国日本友好協会

② 「JENESYS2023」 中国青年公益事業交流団オンライン再訪プログラム

実施日	参加人数		参加者・交流先の構成・テーマ	協力機関
	中国側	日本側		
6月20日	18	5	「JENESYS2018」中国青年公益事業交流団の団員等／ 訪日時の受入れ先関係者 (奈良県国際課、川上村教育委員会、吉野川紀の川源流物語) 『環境・自然を生かした地域の取り組み』	中国宋慶齡基金会

③ 「JENESYS2023」 2023年日中障害者福祉青年交流代表団フォローアップ オンラインセミナー

実施日	参加人数		参加者・交流先の構成・テーマ	協力機関
	中国側	日本側		
2024年 3月13日	28	1	2023年日中障害者福祉青年交流代表団団員等／ (一社) 障害攻略課、(一社) mogmog engine 『障害者福祉』	中国障害者連合会

④ 「JENESYS2023」 中国農村青年幹部代表団フォローアップ オンライントークセッション

実施日	参加人数		参加者・交流先の構成・テーマ	協力機関
	中国側	日本側		
2024年 3月22日	25	4	中国農村青年幹部代表団団員等／ 訪日時の受入れ先関係者 (信州いいやま観光局、なべくら高原・森の家、小布施文化観光協会) 『観光による過疎地域の活性化』	中国日本友好協会

2. 対日理解促進交流プログラム「JENESYS2022 (Phase II)」 「JENESYS2023」 (対象国：モンゴル)

(株) JTB に委託し、招聘事業 3 件、フォローアップ事業 3 件を実施した。明細は下記のとおり。

(1) 招聘事業

① 「JENESYS2022 (Phase II)」モンゴル訪日団

招聘期間	招聘人数	団員構成・テーマ	訪問先
12月6日～13日	27	高校生・大学生・若手社会人 『ものづくり』	東京、茨城、新潟

② 「JENESYS2023」第16回アジア国際子ども映画祭

招聘期間	招聘人数	団員構成・テーマ	訪問先
12月13日～20日	10	高校生 第16回アジア国際子ども映画祭参加	大阪、兵庫、徳島

③ 「JENESYS2023」モンゴル訪日団

招聘期間	招聘人数	団員構成・テーマ	訪問先
2024年 3月4日～11日	102	高校生・大学生・若手社会人 『スポーツ』『日本文化』『科学技術』	東京、大分、 群馬、新潟

(2) 「JENESYS2023」フォローアップ事業

実施日	参加人数	参加者構成・内容・テーマ
2024年1月27日	47	2017年度・2018年度の被招聘者 オンラインセミナー『日本のおもてなし』
2024年2月24日	22	2022年度・2023年度の被招聘者 モンゴル現地での同窓会： 代表者による JENESYS 参加後の関連活動に関する発表、 セミナー『日本で働くモンゴル人の活動』等
2024年3月23日	74	2017年度・2018年度・2022年度・2023年度の被招聘者 モンゴル現地での同窓会： 日本の海外事業組織の紹介、交流会等

(公2) 寄宿舍施設の運営 : 留学生事業部

中国留学生・研究員の受入事業用施設として「後楽寮」及び「後楽寮研修棟」がある。「後楽寮」には203室(1階～3階)、「後楽寮研修棟」には18室(後楽ガーデンホテル3階)がある。

1. 後楽寮入退寮状況

(1) 資格区分別入退寮者数

	2023年4月1日 時点の在寮生数	2023年度		2024年3月31日 現在の在寮生数
		入寮生数	退寮生数	
国家公派	134	69	89	114
単位公派	3	3	6	0
自費学生	10	4	4	10
華僑学生	1	0	0	1
合 計	148	76	99	125

* 国家公派とは中国教育部の派遣留学生・研究員

* 単位公派とは地方政府機関、大学、研究所の派遣留学生・研究員

* 自費学生は大学院正規課程生(修士課程・博士課程)

(2) 男女別入退寮者数

	2023年4月1日 時点の在寮生数	2023年度		2024年3月31日 現在の在寮生数
		入寮生数	退寮生数	
男 子	84	36	54	66
女 子	64	40	45	59
合 計	148	76	99	125

2. 後楽寮研修棟入退寮状況

(1) 資格区分別入退寮者数

	2023年4月1日 時点の在寮生数	2023年度		2024年3月31日 現在の在寮生数
		入寮生数	退寮生数	
国家公派	8	6	11	3
単位公派	1	6	5	2
合 計	9	12	16	5

* 国家公派とは中国教育部の派遣留学生・研究員

* 単位公派とは地方政府機関、大学、研究所の派遣留学生・研究員

(2) 男女別入退寮者数

	2023年4月1日 時点の在寮生数	2023年度		2024年3月31日 現在の在寮生数
		入寮生数	退寮生数	
男子	5	4	7	2
女子	4	8	9	3
合計	9	12	16	5

3. 開館以来の入退寮状況

「後楽寮」は1985年4月に、また「後楽寮研修棟」は1988年4月に開設された。それぞれ38年および35年が経過したが、その間の入退寮者の総数は下記表の通り。

(2024年3月末現在)

	入寮数	退寮数
後 楽 寮	4,410	4,286
後楽寮研修棟	1,116	1,111
合 計 (人)	5,526	5,397

4. 後楽寮修繕・改修工事

(1) 主な修繕・改修工事

「設備投資計画書の区分番号 工事項目／実施時期 工事金額（税抜）」

- 5-③ B1階厨房ガス給湯器修理／4月 30千円
- 5-② エコキュート貯湯槽内部清掃／7月 222千円
- 5-③ メカニカルテンキー機器交換／8月 180千円
- 7-② B1階受水槽他更新工事／8月 22,000千円
- 5-①-1 排水管高圧洗浄／9月 422千円
- 5-③-5 トイレタンク管修理／9月 33千円
- 5-③-6 厨房機器修理（ガス機器を除く）／10月 48千円
- 5-③-7 シャワーハンドル修理／10月 40千円
- 5-③-8 エコキュート修理／12月 146千円
- 5-③-9 1～3階東側給湯室・小便器用衛生配管更新工事／12月 7,400千円
- 5-③-10 電話交換機電源ユニット交換作業／1月 48千円
- 5-③-11 エコキュートポンプ修理／1月 40千円

(2) 寮内環境改善工事他

- ・後楽寮 3 階西側ラウンジ窓ガラス交換工事 (3 月)
- ・後楽寮 1～3 階西側給湯室水栓交換工事 (4 月)
- ・後楽寮一部居室椅子交換 (4 月)
- ・後楽寮居室デスクライト交換 (4 月)
- ・ソフトバンク電波機器交換工事 (6 月)
- ・4 階理事室配管更新工事 (6 月)
- ・後楽寮居室ドア修理 (7 月)
- ・後楽寮ダムウェーター室バッテリー交換 (7 月)
- ・後楽寮シャワー室タイル交換工事 (7 月)
- ・後楽寮受水槽更新工事 (8 月)
- ・後楽寮研修棟加圧給水ポンプ交換 (9 月)
- ・後楽寮研修棟高圧洗浄 (9 月)
- ・後楽寮 AED パット交換 (10 月)
- ・後楽寮高圧洗浄 (10 月)
- ・後楽寮洗濯機全 12 台更新 (10 月)
- ・別館内線の電話交換機不具合調査、交換 (1～2 月)

(3) 定期点検

- ・後楽寮研修棟建築物設備定期検査
- ・後楽寮・後楽寮研修棟消防設備点検
- ・受付前自動ドア定期点検
- ・後楽寮 B1 ダムウェーター点検
- ・後楽寮電気設備年次点検
- ・ねずみ・害虫等の生息状況確認
- ・空調自動制御保守点検

(4) 定期清掃

- ・後楽寮居室シーツ交換
- ・後楽寮給湯室・トイレ・シャワー室等共用部清掃
- ・後楽寮 B1 厨房排気ダクト清掃
- ・後楽寮居室及び研修棟フィルター交換
- ・窓ガラス清掃
- ・後楽寮内、食堂ワックス清掃
- ・後楽寮 B1 厨房グリストラップ、汚水・雑排水槽清掃
- ・後楽寮 B1 厨房グリスフィルター清掃

- ・殺虫殺鼠消毒作業（共用部、居室、厨房）
- ・便座クリーナー補充作業
- ・非常放送ボックス・消火栓ボックス清掃
- ・共用部照明器具清掃アネモスタット清掃

5. 活動実績

(1) 寮内行事

後楽寮の2大祝賀会“国慶節”“春節”は寮生委員会主催による行事で、3年にわたりコロナ禍により中止を余儀なくされてきた。2023年度の国慶節祝賀会も参加者を限定しての開催となったが、春節祝賀会はコロナ禍も過ぎたことから、来賓を迎え盛大に挙行することができた。

<主な行事>

- 6月23日 新入寮生懇親会
- 7月14日 第38回岸本奨学金授与式
- 9月24日 国慶節祝賀会
- 9月29日 中秋節行事（寮生への月餅配布）
- 10月29日 聶耳記念碑参観バスツアー
- 2024年
- 1月21日 後楽寮春節祝賀会開催
- 2月9日 春節前夜餃子宴（寮生への餃子等提供）

(2) 寮外行事

コロナ禍が明けたことにより、2023年度は外部の団体主催の多くの行事に寮生が参加した。内容も懇親会、新年会、体験学習、お花見クルーズ等、多岐にわたり、日々忙しい留学生生活を過ごす寮生に貴重な体験となった。

<主な行事>

- 6月3日 北区日中友好協会 日中友好促進懇談会
- 8月1日 北区平和祈念週間 納涼盆踊り大会
- 10月18日 中国留学生友の会バス旅行
- 11月23日 文京区との交流事業「中国伝統芸能セミナー ～伝統から現代へ～」
- 11月30日 藤沢市視察体験学習

2024 年

- 1 月 13 日 東京華僑総会新年会
- 2 月 25 日 北区日中友好協会新年会
- 3 月 16 日 文京区都市交流フェスタへの出展
- 3 月 30 日 千代田区日中友好協会 お花見クルーズ

(3) その他

- ・後楽寮食堂の調理師が来日。

派遣機関：中国外交部

着任日：10月10日（火）

- ・後楽寮食堂営業再開

コロナ禍により 2022 年 3 月末で営業を終了していた食堂が再開した。調理師が 1 名のため、現状では原則として下記の要領で営業を実施中。

営業開始：11 月 1 日（水）

営業日：水・木・金・土・日

定休日：月・火・祝日

営業回数：1 日 2 回（昼・夜）

価格：1 食 800 円

※キャンペーンやメニューの内容によって 1 食 500 円の回あり。

- ・後楽寮研修棟 2 階の一般客室化

後楽寮研修棟として利用してきた後楽ガーデンホテル 2 階部分（シングル 16 室、ツイン 2 室計 18 室）の一般客室化を実施。2023 年 12 月から一般客室としての運用を開始。後楽寮研修棟は 3 階 18 室で運用を継続中。

(公3) 中国語及び日本語教育 : 日中学院

1. 活動状況

入学式 (4月5日)
本科 (2年、研究科) ・日本語科合同都内見学 (4月28日)
本科 ・日本語科合同合宿 (6月1、2日)
本科 (1年) ・日本語科 (1年) 合同朗読大会 (7月5日)
本科 (1年) ・日本語科合同防災館見学 (9月8日)
文化祭 (10月28日)
本科 ・日本語科合同スピーチ大会 (2024年2月7日)
卒業式 (2024年3月15日)
学院報 555～558号 (3ヶ月毎の季刊号)

2. 学科状況

在籍者数

	定員	2023年度	2022年度	2021年度
本科 1年	40 (2)	6 (1)	6 (1)	11 (1)
本科 2年	40 (2)	7 (1)	8 (1)	9 (1)
本科 研究科	20 (1)	3 (1)	2 (1)	2 (1)
日本語科 1年	40 (2)	7 (1)	12 (1)	0 (-)
日本語科 2年	40 (2)	6 (1)	0 (-)	0 (-)
日本語科 10月生1年	20 (1)	0 (-)	6 (1)	0 (-)
日本語科 10月生2年	20 (1)	4 (1)	0 (-)	12 (1)
別科 昼間講座	360	248	282	239
別科 夜間講座	360	71	73	92
合計		352	389	365

※ () はクラス数

3. 各科活動状況

(1) 本科

- ①2023年度卒業生数 本科 7名 研究科 3名
- ②公開講座 8月26日、11月11日、2024年1月27日
- ③進路指導
 - ・1年個人面談 5月24、25日
 - ・2年個人面談 4月21日、9月4日

(2) 日本語科（専門課程）

①2023 年度卒業生数 10 名

②2023 年度の主な行事

歌舞伎鑑賞教室（6 月 23 日）、小石川後樂園散策（12 月 1 日）、国会議事堂見学
（2024 年 1 月 17 日）、春節パーティ（2024 年 2 月 9 日）

③進路指導

個人面接（7 月 28 日、11 月 24 日、2024 年 3 月 4 日）

(3) 別科（付帯教育）

①公開無料講座 年間 24 回

②朗読大会 10 月 7 日

4. 2024 年度計画と予算会議

開催日時	場 所	議 事 事 項
2024 年 2 月 2 日（金） 13 時 30 分～14 時 30 分	日中友好会館 地下 2 階 会議室	〔議事〕 ① 2023 年度活動及び取り組みについて ② 2024 年度予算及び今後の活動に関する 報告

(公4) 文化事業 : 文化事業部

《2023 年度の文化事業》

主催事業 : 2 件、共催・特別協力事業等 : 5 件、会館美術館での貸美術館催事 : 13 件。

1. 主催事業 (2023 年 4 月～2024 年 3 月)

(1) 日中平和友好条約締結 45 周年記念展 PART II

主催展「クーバあちゃんの魔法の花空間～庫淑蘭切り絵展～」

会期 : 2023 年 9 月 22 日(金)～11 月 5 日(日)

来館者数 : 5,595 人 (39 日間・1 日あたり 143 人)

本展は中国陝西省文化観光局との共催で、陝西省美術博物館が所蔵する庫淑蘭(クーシューラン)の切り絵作品 70 点を展示した。陝西省の伝統文化や民俗風習を伝えるとともに、独特の色彩感覚から創作される新しい切り絵芸術の魅力を伝えた。また、封建的な思想が色濃く残る時代を力強く生き抜いた作家の人生観や夢・希望が映し出された切り絵作品に多くの来館者が共感を覚えた。

会期中は、「変幻自在!マジック × 舞台劇」、「親子で楽しむ切り紙ワークショップ」、「二胡 × 尺八 × ピアノ ♪ 秋のコンサート」「ガラガラ お楽しみ抽選会」など多彩なイベントを企画・実施、当館美術館のリピーター及び新規来館者の獲得につなげた。

アンケート調査では、展覧会の印象として「良かった」と「まあまあ良かった」が 100% を占めた。

また、来館者からは以下の声が寄せられた(一部抜粋)。

- ・美しい幻想的な世界に圧倒された。中国切り絵の概念が覆った。
- ・たくさんの素晴らしい作品が見られて良かった。陝西省の文化、歴史についても知りたくなった。
- ・クーバあちゃんの技術、切り絵への溢れる愛、創造性、彼女の人生が詰まった素晴らしい作品の数々、親子で来ても楽しめる展覧会!久しぶりに胸がトキめいた。
- ・作品だけでなく、その詳細な解説まであったので理解が深まった。展示構成も良かった。
- ・無料とは思えないクオリティの高さがある展覧会だった。

(2) 日中平和友好条約締結 45 周年記念展 PartⅢ

主催展「土から生まれるいのちー彫刻家セツ・スズキと中国玉石作品展ー」

会期：2024 年 3 月 5 日(火)～3 月 24 日(日)

来館者数：1,072 人（18 日間・1 日あたり 60 人）

本展は、「土から生まれるいのち」という共通項のもと、彫刻家セツ・スズキによる日本の前衛アート作品と中国の玉石彫刻家 17 名による伝統的な石彫芸術作品の画期的なコラボレーション展示で、彫刻を通じた日中文化の比較や双方向交流の特色ある催事となった。

会期中は、美術館内はもとより、美術館外側壁面や地下 1 階につながるらせん階段でも大型アート作品の展示を試みた。ひときわ目を引くセツ・スズキ氏の作品「ラカン」の色使いと形が功を奏し、従来の主催展とは異なり、通りすがりの来館者の増加を促した。さらに、日本と中国の彫刻芸術に関する「技術交流会」を開催、彫刻家たちとの技術交流や一般来館者との人的交流の場を提供した。

アンケート調査では、展覧会の印象として「良かった」と「まあまあ良かった」が 97% を占めた。

また、来館者からは以下の声が寄せられた（一部抜粋）。

- ・ 普段彫刻を見る機会があまりないので新鮮だった。また、ラカンが並んでいるのは壮観。実物は迫力があり、生で拝見できてとても良かった。
- ・ ネットで案内を見て、実物を見ようと初めて来館した。コンセプトや自由な発想に感動した。特にラカンと自然の中での活動ビデオ（TAUE PROJECT）に圧倒された。
- ・ 異国の地に来たような気持ちになり、刺激を受けた。
- ・ 1 つとして同じ顔がない展示、また中国玉石作品の細工の繊細さに感動した。
- ・ 大きな規模の作品を見ることと、小さく精巧な工芸品を見ることで芸術の多様な可能性を感じることができた。

2. 共催・特別協力事業等：（2023 年 4 月～2024 年 3 月）

(1) 共催事業

①「第一回 日中友好交流都市青少年囲碁交歓大会」

日中平和友好条約締結 45 周年を記念して開催されたもので、日中の青少年が囲碁大会を通して交流し、相互理解を深め、未来志向の日中関係を育成していく目的で開催された。

主催：日中友好交流都市青少年囲碁交歓大会実行委員会（委員長 河村建夫）

共催：（公財）日中友好会館 他

会期：2023 年 8 月 11 日(木・祝)～13 日(日) 会場：渋谷区役所

②「第6回『国航杯』在日華僑華人子女中国語スピーチコンテスト」

在日華僑華人子女の中国語学習や中国文化に対する興味を深めるため、若い世代を中心とした日中友好の人材を育成するためのコンテスト。「日中友好会館特別賞」を設置している。

主催：中国国際航空公司日本支社、『人民日報海外版日本月刊』

共催：(公財) 日中友好会館

開催日：2023年11月12日(日) 会場：日中友好会館大ホール

(2) 特別協力・協力事業

①「日中平和友好条約締結45周年記念 若山牧水名歌八首日中共同書道展 併催 師村妙石 牧水のこころ展」

日中国交正常化50周年認定事業『若山牧水—近代日本の杜甫・李白』の出版を記念した展覧会で、同書掲載の全48作品を展示。会期中には2日間にわたりパネルディスカッションを開催した。

主催：「若山牧水—近代日本の杜甫・李白」出版記念委員会（代表 師村妙石）

特別協力：(公財) 日中友好会館

会期：2023年8月24日(木)～29日(火) 会場：日中友好会館美術館、大ホール

②日中平和友好条約45周年記念「日中交流の現場～心と心 技と技～」

日中平和友好条約締結45周年記念事業として日中交流をテーマにしたイベントで、講演の他、二胡と中国琵琶によるアンサンブル・コンサートを実施した。

主催：一般財団法人日本アジア共同体文化協力機構（JACCCO）

協力：(公財) 日中友好会館

開催日：2023年11月23日(木・祝) 会場：豊島区民センターホール

(3) 資料作成

①「日中文化交流の70年—佐藤純子 元諮問委員に聞く（聞き手 谷野作太郎 元駐中国大使）—」

佐藤純子（一財）日本中国文化交流協会理事、元「文化事業」諮問委員より、日中の様々な分野の人々との交流史について、谷野作太郎顧問よりインタビュー形式でお話をうかがい小冊子にまとめ、会館関係者を中心に配布した。

編集発行：(公財) 日中友好会館

発行日：2024年1月31日

3. 貸美術館催事実績（2023年4月～2024年3月）

	展覧会名	会期	主催
1	「原点・相約」2023 中日芸術家現代美術交流展	2023年4月14日～4月20日	上海梧桐美術館(東京芸術研究院)
2	千住博 秘蔵の作品展	2023年6月8日～6月15日	(株)幻冬舎
3	張鵬 ギリシャスケッチ展	2023年6月16日～6月19日	(一社)日本産官学交流協会
4	東京国際工筆重彩双年展	2023年6月23日～6月28日	(一社)国際工筆画会
5	世界の屋根【チベット】—鄧予立写真展	2023年7月13日～7月17日	外為ファイネスト株式会社
6	日中平和友好条約締結45周年記念 2023 日中国際青少年書画『つなぐ』芸術文化交流展	2023年7月21日～7月26日	NPO 法人日中国際芸術家協会
7	日中平和友好条約締結45周年記念 中 国書道名家 楊志恆先生作品展	2023年7月28日～7月31日	NPO 法人日中国際芸術家協会
8	日中平和友好条約締結45周年記念 2023 日中青少年書道交流展	2023年8月4日～8月8日	中国国際文化交流中心ほか
9	〈祝！日中平和友好条約締結45周年〉 行跡—汪家芳繪徐霞客遊記展	2023年8月31日～9月4日	上海八号橋文化産業投資有限公司、(株)四季彩社
10	とこしえの山河(川流不息、山壽無窮)— 中国水墨画五人展	2023年11月16日～11月20日	(一社)日本中国友好写真家協会
11	《日中平和友好条約》締結45周年記念 匠心無界—2023 現代玉石彫刻芸術名工 (日本東京) 交流展	2023年11月27日～11月30日	御雲文化発展(株)
12	雲舞東海—雲龍子東京書法展	2023年12月5日～12月8日	日本華人文聯
13	経典を再現、共に和平を築く—中国書画 芸術精品展	2023年12月19日～12月21日	中聯国興書画院、(株)黄山美術社

(公5) 植林・植樹事業 : 総合交流部

外務省の拠出(2016年3月)による「日中植林・植樹国際連帯事業」を実施。2023年度が実施4年目となる「中国における植林事業」及び「第三国での植林・植樹事業」では、2020年度～2022年度助成事業で終了した事業のうち、実績報告と精算書類の精査が完了し、成果が助成決定の内容に適合すると認められた事業につき、助成金を確定した。また、2023年度助成事業として、新たに9件の助成を決定した。会館が主体となり実施する事業では、植林事業3件(中国1件、モンゴル1件、トルコ1件)を開始したほか、植樹交流事業として、ベトナムとモンゴルへの派遣事業を実施した。

「日本国内での植樹と併せて行う日中両国の青少年等の交流事業」では、中国との間で招聘事業を5件実施し、第三国・地域からの招聘を2件実施した。

1. 中国における植林事業、及び第三国での植林・植樹事業

(1) 助成事業

日本のNGO等民間団体や日本の地方自治体が対象国内の団体と協力して実施する植林事業に対する助成事業。中国及び主に東南アジアを中心とする日中両国以外の国・地域(第三国)を対象とし、対象国内の砂漠化防止、水害防止、熱帯林再生、その他環境の保全・回復や防災等に資するような植林事業に助成する。助成対象には現地での植林活動への日本からの参加者の派遣を含む。

①令和2(2020)年度助成事業

・全事業の実績報告・精算書類の精査を終え、助成金の確定・支払いを完了した。新型コロナウイルス感染症の影響による事業計画の変更や事業の中止、実施期間の延長を余儀なくされた事業等もあり、最終的な実績は以下のとおりとなった。

交付決定時：交付決定件数 15件(中国12件、第三国3件)

交付決定額総額：1億2,075万5,000円

最終実績：実施件数 10件(中国7件、第三国3件)

助成金確定額総額：5,626万5,995円

・2022年3月に終了した以下の事業について、事後調査を行った。

事業名：カンボジア国コンポンチャム州の農山村域における環境修復を目指した植林事業

対象国：カンボジア

団体名：特定非営利活動法人 環境修復保全機構

事後調査期間：2023年4月5日～6日

②2021 年度助成事業

全事業の実績報告・精算書類の精査を終え、助成金の確定・支払いを完了した。前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響による事業計画の変更が多く見られたが、第三国を中心に水際対策が緩和され、技術者派遣、植林ボランティア派遣が実施できた事業もあった。一部中止となる事業もあり、最終的な実績は以下のとおりとなった。

交付決定時：交付決定件数 14 件（中国 7 件、第三国 7 件）

交付決定額総額：1 億 1,536 万 5,000 円

最終実績：実施件数 12 件（中国 6 件、第三国 6 件）

助成金確定額総額：8,879 万 9,438 円

③2022 年度助成事業

2022 年度助成事業として 2022 年 12 月に助成を決定した 12 件（中国 5 件、第三国 7 件・交付決定額総額 8,851 万 1,000 円）のうち、事業中止となった 1 件（中国 1 件）を除く、11 件（中国 4 件、第三国 7 件）について、実績報告書と精算書類を元に内容の精査を実施。精査を終え、成果が助成決定の内容に適合すると認められた事業について助成金を確定し、支払い手続きを行った。新型コロナウイルス感染症が収束し、技術者派遣や植林ボランティア派遣が本格的に実施できるようになり、植林活動及びそれに付帯する幅広い活動の実績報告がなされた。

④2023 年度助成事業

2023 年度助成事業は、2023 年 7 月 4 日から 9 月 4 日の間に公募を行った結果、計 10 件（中国 4 件、第三国 6 件）の応募があった。申請取り下げ 1 件を除き、審査委員会による審査を経て、計 9 件（中国 4 件、第三国 5 件）に対し、総額 7,587 万 1 千円の助成を決定した（事業実施期間は 2024 年 1 月から 12 月までの 1 年間）。また、2022 年度事業（第三国）の 2 年目の下刈・保育作業について、計 4 件に対し、総額 299 万 2 千円の助成を決定した。

助成団体及び助成金交付対象事業は以下のとおり。

【2023 年度日中植林・植樹国際連帯事業による助成事業】

	団体名	対象国	交付対象事業
1	認定特定非営利活動法人 緑の地球ネットワーク	中国	河北省張家口市蔚県における緑化協力事業 (2024 年)
2	一般社団法人 地球緑化クラブ	中国	第三期内モンゴル正藍旗ホンシャンダーク沙地 における持続的砂漠緑化事業
3	一般社団法人 国際善隣協会	中国	太原市日中友好生態林造林(3 年次)

4	認定特定非営利活動法人 岡山市日中友好協会	中国	日中白沙鎮程子溝村生態防護林プロジェクト
5	特定非営利活動法人 アジアの誇り・プレアビヒア日本 協会	カンボジア	プレアビヒア州エコビレッジ地区植林を通じた 環境修復事業
6	特定非営利活動法人 空とぶ森	モンゴル	ホブド県における環境保全林造成事業
7	特定非営利活動法人 環境修復保全機構	カンボジア	カンボジア国トボンクムン州における 森林環境教育を目指した学校環境緑化の推進 (フェーズ 3)
8	特定非営利活動法人 環境修復保全機構	カンボジア	カンボジア国シェムリアップ州における 森林再生と ESD の推進
9	特定非営利活動法人 日本ベトナム平和友好連絡会議	ベトナム	ハザン省日越友好植林事業 (第二期)

【2022年度日中植林・植樹国際連帯事業による助成事業 第三国2年目の下刈・保育作業】

	団体名	対象国	交付対象事業
1	特定非営利活動法人 日本ベトナム平和友好連絡会議	ベトナム	ハザン省日越友好植林事業 (2年目 下刈・保育作業)
2	特定非営利活動法人 アジアの誇り・プレアビヒア日本 協会	カンボジア	プレアビヒア州エコビレッジ地区周辺環境修復 のための植林事業 (2年目 下刈・保育作業)
3	特定非営利活動法人 環境修復保全機構	カンボジア	カンボジア国コンポンチャム州の農山村域にお ける環境修復を目指した植林事業(フェーズ 3) (2年目 下刈・保育作業)
4	特定非営利活動法人 環境修復保全機構	カンボジア	カンボジア国トボンクムン州における森林環境 教育を目指した学校環境緑化の推進 (フェーズ 2) (2年目 下刈・保育作業)

(2) 会館が主体となり実施する事業

①中国における植林事業

・2021年12月に終了した以下の事業について、中国国家林業・草原局及び在中国日本国大使館の協力を得て、事後調査を行った。

事業名：黒龍江省大慶市日中嫩江砂地防風固砂植林植樹事業

事後調査期間：2023年8月14日～15日

・下記事業について、会館と中国側関係機関との間での覚書を締結、2024年3月～2025年3月を実施期間とし、事業を開始した。

事業名：山西省大同市 日中植樹・植林協力プロジェクト

植林場所：山西省大同市雲州区西坪鎮瓜園村

植林面積：80ヘクタール

中国側関係機関：中国国家林業・草原局国際協力交流センター
山西省林業・草原局
山西省桑干河ポプラ豊産林実験局

②第三国での植林・植樹事業

<1>モンゴルにおける下記事業について、会館とモンゴル側関係機関との間での覚書を締結、2023年8月から2026年8月までを実施期間とし、事業を開始した。また9月29日、事業開始に当たり、小川理事長、在モンゴル日本国大使館、モンゴル側関係機関をはじめとした関係者や、地元住民・小中学生も参加して起工式を開催した。本事業は、モンゴル国で推進されている「10億本の植樹」運動の一環として実施する。

事業名：モンゴル北部地域における森林再生のための植林事業

植林場所：オルホン県 バヤンウンドゥル村

植林面積：10ヘクタール

モンゴル側関係機関：オルホン県自然環境・観光局、オイスカモンゴル

<2>トルコにおける下記事業について、会館とトルコ側関係機関との間で覚書を締結。2023年10月から2025年12月までを実施期間とし、事業を開始した。

事業名：アンタルヤ県の植林再生支援

植林場所：アンタルヤ県 マナブガット郡

植林面積：66.4ヘクタール

トルコ側関係機関：トルコ森林総局

③植樹を伴う交流事業 2件 合計派遣人数 37名

〈1〉日越外交関係樹立 50周年記念 和歌山県高校生派遣事業

事前リエンテーション ／派遣期間	派遣 人数	団員構成	訪問先	担当機関
7月15日／ 7月26日 ～7月30日	24	和歌山県高校生・引率等	ダナン市及び クアンナム省 (ベトナム)	派遣協力：和歌山県 受入協力：ダナン市、 クアンナム省、在ダナ ン日本国総領事館

※和歌山県知事一行のベトナム友好訪問に際し、日越外交関係樹立 50周年を記念して、和歌山県内の高校生をベトナムに派遣。

〈2〉日本青年友好植樹団 (モンゴル)

事前リエンテーション／ 派遣期間	派遣 人数	団員構成	訪問先	担当機関
9月20日／ 9月25日 ～9月30日	13	団長1名 団員(日本大学生)9名 事務局3名	ウランバートル市、 エルスタサルハイ、 ハラホリン (モンゴル)	受入協力： 在モンゴル 日本国大使館

※モンゴル国で推進されている「10億本の植樹」運動の一環として実施。

2. 日本国内での植樹と併せて行う日中両国の青少年等の交流事業 (日中両国以外の第三国及び地域の出身者の参加を含む)

2023年度は、440名(中国230名、第三国・地域210名)の招聘の実施を計画したが、結果、中国からの招聘事業5件170名と第三国・地域からの招聘事業2件57名の合計7件227名を実施した。2017年度より継続している中国大学生の地方間交流を実施した他、植林事業のカウンターパートである中国国家林業・草原局からも招聘し、協力関係の強化を図ることができた。また、芸術、恐竜、生態環境保全等、新たな分野の青少年を招聘し、広範囲な交流を実施した。

(1) 中国からの招聘事業 5件 合計招聘人数 170名

①2023年牧雲社日中芸術交流青年代表団

事前リエンテーション ／招聘期間	招聘 人数	団員構成・地域・テーマ	訪問先	担当機関
7月19日／ 7月23日 ～7月29日	29	各種芸術分野の大学生・大学院 生・青年（北京市、雲南省、山東 省、黒龍江省） 『芸術を通じたSDGsの実現』	東京、神奈 川、香川	北京牧雲文化芸術基金 会（牧雲社） （派遣協力： 在中国日本国大使館）

②2023年日中恐竜交流青少年代表団

事前リエンテーション ／招聘期間	招聘 人数	団員構成・地域・テーマ	訪問先	担当機関
8月16日／ 8月20日 ～8月26日	31	恐竜及び古生物学研究の分野、及 び日本との交流に関心のある小学 生（高学年）から大学生 『環境・防災』	東京、福井、 大阪	派遣協力：邢立達 デ ィープタイムデジタル アース恐竜タスクグル ープリーダー・博士、 在中国日本国大使館

③2023年日中緑化協力林業青年代表団

事前リエンテーション ／招聘期間	招聘 人数	団員構成・地域・テーマ	訪問先	担当機関
10月26日／ 10月30日 ～11月3日	30	中国国家林業・草原局及び関係機 関に所属する青年（北京市・山西 省・遼寧省・黒龍江省・陝西省・ 寧夏回族自治区・内蒙古自治区） 『森林経営、林業地区の経済発 展』	東京、群馬	中国国家林業・草原局

④2023年度中国大学生友好交流訪日団

事前リエンテーション ／招聘期間	招聘 人数	団員構成・地域・テーマ	訪問先	担当機関
11月22日／ 11月26日 ～12月2日	50	大学生・大学院生（遼寧省・四川 省） 『環境・防災』	東京、神奈 川、山梨	中国日本友好協会

⑤2023 年度中国生態環境保全・低炭素発展業務青年代表団

事前刈エンテーション ／招聘期間	招聘 人数	団員構成・地域・テーマ	訪問先	担当機関
2024 年 1 月 16 日／ 1 月 28 日 ～2 月 3 日	30	中国生態環境部、日中友好環境保 全センターに所属する若手職員 『日本の環境保全政策と脱炭素先 行取組』	東京、神奈 川、岩手、宮 城	日中友好環境保全セン ター（派遣協力：在中 国日本国大使館）

(2) 第三国・地域からの招聘事業 2 件 合計招聘人数 57 名

①日越外交関係樹立 50 周年記念 ベトナム・クアンナム省高校生招聘事業

※(株) JTB に委託

招聘期間	招聘 人数	団員構成・地域	訪問先	担当機関
7 月 26 日 ～7 月 30 日	25	クアンナム省の高校生・引率等	和歌山	派遣協力：クアンナム 省 受入協力：和歌山県、 和歌山県紀の川市

※和歌山県高校生のベトナム派遣事業と同じ期間に実施。

②モンゴル青年環境視察交流訪日招聘 ※(株) JTB に委託

招聘期間	招聘 人数	団員構成・地域	訪問先	担当機関
2024 年 3 月 23 日 ～3 月 30 日	32	モンゴルの高校生・大学生等	東京、茨城、 群馬	在モンゴル日本国大使 館

※モンゴル国で推進されている「10 億本の植樹」運動の一環として実施。

〔Ⅱ〕収益事業

オフィスビル賃貸事業及びホテル運営業務：資産管理部

1. オフィスビル賃貸事業（後楽国際ビルディング）

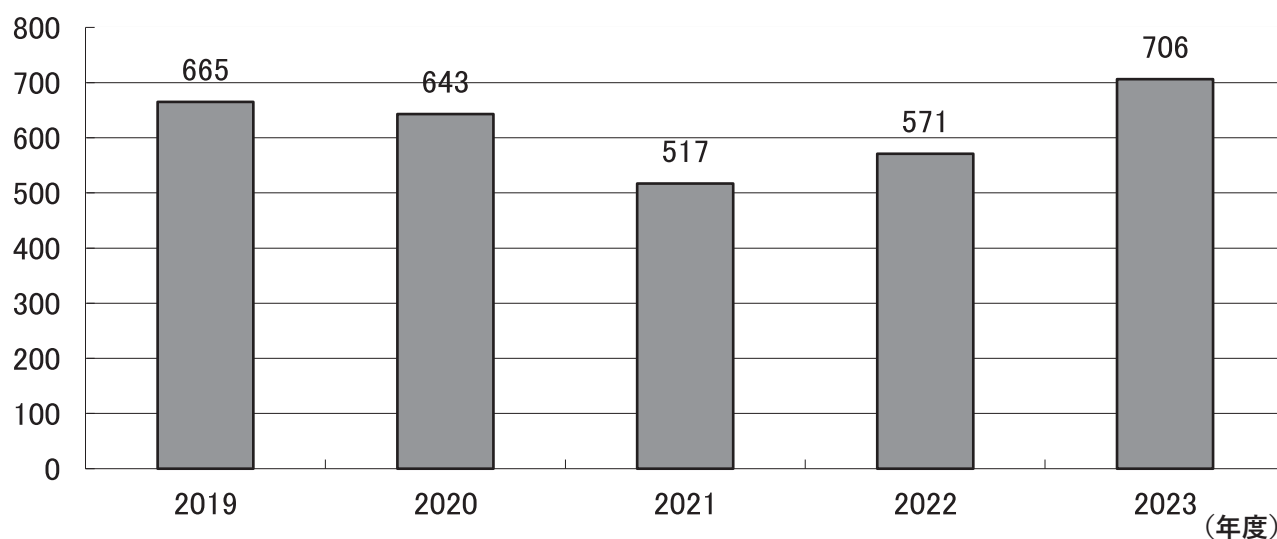
2023年度の賃貸料収益は約706百万円であり、対前年度比で約135百万円の増収となった。

年度当初よりオフィスフロアは一部倉庫を除き満室稼働であり、店舗もすべて満室となったため増収となった。但し、オフィスフロア1テナントと店舗1テナントが2024年度に退去予定であり、埋め戻しに時間がかかった場合、2024年度は減収の可能性はある。

そのうち、直貸しテナントの「中国料理 楓林」については3月末での閉店が決まり、惜しまれながらも営業を終了した。後継テナントについては募集中である。

(単位：百万円)

賃 賃 料 収 益 (年度別推移)



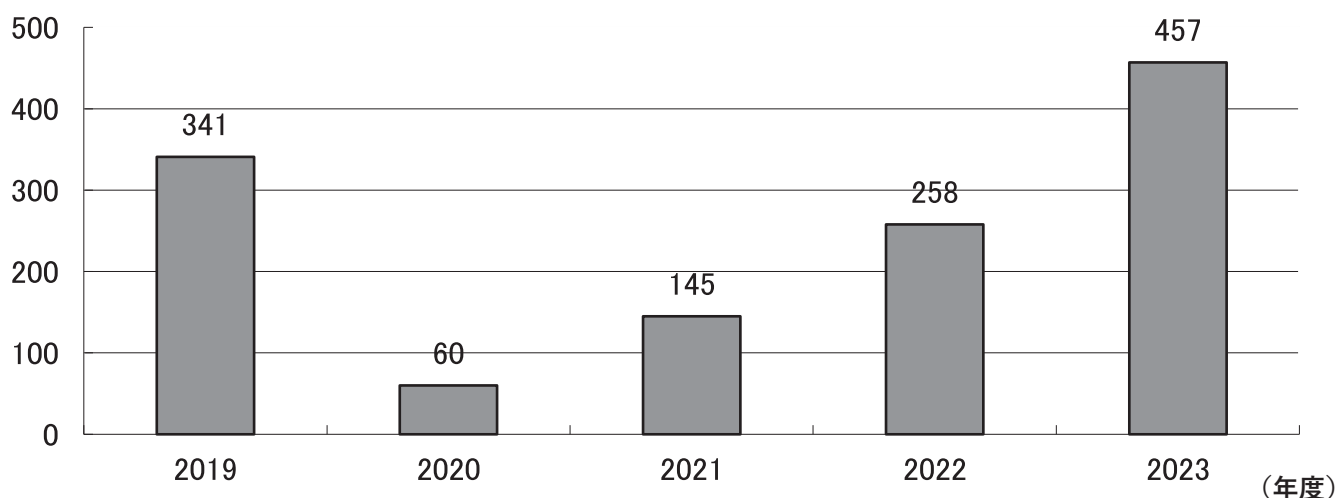
※賃貸料収益には、テナント賃料の他、駐車場・駐輪所使用料、大ホール・会議室使用料等の収入が含まれている。

2. ホテル運営業務（後楽ガーデンホテル）

2023年度は、12月に研修棟2Fの18室をホテル化したこともあり、売上は457百万円、稼働率87.5%、平均単価は9,482円であり、全国旅行支援が始まった昨年同時期よりすべてにおいて上回っただけでなく、199百万円の増収となり、過去最高の売上・平均単価を記録した。エリア全体としても、円安が追い風となってインバウンドが増加し、稼働率・平均単価がさらに上昇してきており、当面はこの増収傾向が続くものと思われる。

（単位：百万円）

ホテル室料収益（年度別推移）



※ホテル室料収益には、ホテル客室（167室）の売上に加え、3階研修棟（20室）の売上も加算されている。

3. 設備投資計画

設備改修・修繕工事等は設備投資計画書に基づいて実施している。しかし、2021年度、2022年度と可能な限り工事計画を抑制したため、設備の劣化が進み、故障が頻発しており、その修理にも対応した結果、総額で248百万円の工事を実施した。

期間中に実施した主な工事は下記の通り。

「設備投資計画書の工事区分 工事項目／実施時期 工事金額（税抜）」

(1) 後楽ガーデンホテル

1-⑥ 電灯盤更新工事／5月 20,000千円

1-⑦ その他建築・機械・電気設備改修工事

（内、建築設備定期検査是正工事（ホテル））／3月 1,938千円

(2) 後楽国際ビルディング

2-③ ファンコイル三方弁交換工事／4月～9月 11,660千円

2-④ 7階トイレ排水管修理工事／5月 2,320千円

2-⑤ その他建築・機械・電気設備改修工事

(内、シャッター改修工事(正面側))／12月 8,610千円

(内、建築設備定期検査是正工事(オフィス))／3月 3,362千円

(3) 会館施設

3-①-2 テレワーク対応／11月～12月 5,244千円

3-①-4 中長期修繕計画／4月～6月 3,800千円

(4) 会館収益施設

4-③-2 旧豫園内装改修工事他／7月～3月 11,830千円

(5) 後楽寮及び研修棟

5-③ その他建築・機械・電気設備改修工事

(内、1～3階東側給湯室・小便器用衛生配管更新工事)／2月 7,400千円

(6) 本館共通

6-① 消防設備改修／9月 3,580千円

6-② 外壁改修工事／3月 105,138千円

6-④ その他建築・機械・電気設備改修工事

(内、地下3階ボイラー系統膨張タンク更新)／9月 1,900千円

(内、地下2階会議室・ホテル棟1階休憩室三方弁交換工事)／1月 3,500千円

(内、地下1階倉庫排風機修繕工事)／12月 2,200千円

(7) 別館共通

7-② 受水槽他給水設備更新工事／9月 24,400千円

(8) 敷地内外構共通

8-① その他改修工事

(内、敷地外周部プランター更新工事)／10月 1,439千円

〔Ⅲ〕 その他の事業

1. 会員相互友好事業 : 日中友好後楽会

賛助会員組織「日中友好後楽会」は、会館の施設を活用し中国人留学生と直接交流を行うことで相互理解を深め日中双方の親睦の促進を目的として1989年7月発足(当初の会員は90名)。

(1) 会員数

2024年3月末現在の会員数は44名、法人会員1社。個人会員は前年度末から1名減少、法人会員は同数であった。会員特典やイベントを充実させて、会員数を増やしていく予定。

(2) 談話会・会員集会

月例の行事として、談話会・会員集会を原則として月1回開催。4月、8月、12月は、新年度、お盆休み、年末多忙などの理由で休会としている。通例として、談話会は後楽寮生を講師として招き専門分野における研究成果の一端を披露してもらっていたが、2023年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止していた。

今後は体験型イベントへの変更を検討中。

(3) 友好バスハイク

年2回、会員と後楽寮生が都内あるいは近郊へ友好ハイキングに出かけていたが、2020年度から2023年度まで新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

これまでは主に貸切バスを利用し、朝から夕刻まで長時間会員と寮生が行動を共にするため、実りの多い交流・交歓の機会になっていた。2024年度は実施を予定している。

(4) 中国旅行

年に一度の会員を対象に中国旅行を実施していたが、2020年度から2023年度まで新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。2024年度は11月に実施を予定。

(5) 会員向け文化講座

現在、月2回(第1、第3木曜日)実施している気功教室と中国画教室は、いずれも専門家の指導の下、長年続いている。

(6) 観桜会

会館行事として、毎年桜のシーズンに観桜会を催し、中国大使館をはじめ、会館理事・評議員、後楽会会員、後楽寮生を招待していたが、2020年度から2023年度の観桜会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。2024年度は実施を予定している。

[IV] 法人の状況

2023年度の法人としての活動

1. 評議員会

	開催日時・場所
定時評議員会	日時：2023年6月19日（月） 場所：日中友好会館大ホール
臨時評議員会	日時：2024年3月18日（木） 場所：日中友好会館大ホール

2. 理事会

	開催日時・場所
第48回理事会	日時：2023年6月1日（木） 場所：日中友好会館大ホール
第49回理事会	日時：2023年9月8日（金） 場所：日中友好会館大ホール
第50回理事会	日時：2023年12月8日（金） 場所：日中友好会館大ホール
第51回理事会	日時：2024年3月7日（木） 場所：日中友好会館大ホール

3. 広報 : 広報チーム

組織横断型の広報チームが各部の意見を取りまとめ、より有意義な広報を目指して活動。会館ホームページは引き続き安定して運営している。タイムリーな情報配信を心掛け、日中友好会館美術館での催事案内、総合交流部で実施した青少年交流事業の報告、植林・植樹事業の助成事業の決定、後楽寮生の活動報告、役員の対外活動の記事等を掲載した。さらに、日中平和友好条約締結 45 周年を記念し実施した当会館設立 40 周年記念式典の開催報告と動画の公開を行った。

情報の見やすさ、使いやすさ充実のためのホームページリニューアルについて、2024 年 7 月切り替えを目指して作業を進めている。

また、ホームページ・メールマガジンで掲載した「日中国交正常化 50 周年記念コラム」を冊子にまとめ、『日中国交正常化 50 周年に寄せて一日中友好会館記念コラム集一』として 2023 年 10 月に発行、執筆者をはじめとする会館内外の関係者に配布した。

メールマガジンは、ホームページ掲載記事を主な内容として毎月初旬に配信した。送付先拡大のため、各部の関係先を見直し追加した。

例年通り活動の総括として、「日中友好会館年報」を 2023 年 7 月に発行し、関係先に配布した。

4. 日中友好会館代表団の派遣

中国日本友好協会との友好交流代表団相互訪問の一環として、小川理事長を団長とする日中友好会館代表団一行 6 名が、7 月 2 日から 7 月 8 日まで北京、広州、香港を訪問した。一行は北京で中国人民対外友好協会の林松添会長と懇談したほか、外交部では劉勁松アジア司長や、教育部の賈鵬国際合作・交流司副司長等を表敬し、意見交換した。また、在中国日本国大使館で垂大使を表敬したほか、広州総領事館の亀井総領事、香港の岡田総領事を表敬し、3 年振りに再開するリアルな交流に向けて、打合せを行った。

5. テレワークの実施

12 月 1 日付でテレワーク勤務規程を施行。より柔軟な働き方を選択できるよう、役職員にテレワーク用 PC を配布し、2024 年 1 月から各人週一回のテレワーク勤務をスタートした。

6. 人事制度の改善に向けた検討

2024 年度中に現行の人事制度（評価制度、役職・等級制度等）を改定し、職員のやりがいや成長、働きやすさを推進するべく、10 月から検討チームを立ち上げ、外部人事専門家（(一社) 100 年ライフデザイン・ラボ）の協力を得て検討を開始した。

会館の概要

1. 沿革

日中友好会館は、日中両国政府の合意に基づいて創設された日本の公益法人である。

1982年、国交正常化10周年記念事業として、両国政府による会館建設支援が決定され、日本政府が20億円、中国政府が5億円を支出し、更に経団連が30億円の財界募金を決定して、会館建設がスタートした。1985年に留学生寮と日中学院がある別館が竣工し、1988年に後楽賓館（現：後楽ガーデンホテル）と賃貸オフィスが附属する本館が竣工した。

以来、日中友好会館は、日中の国民交流のプラットフォームとして、青少年交流、文化交流、留学生寮や語学学校の運営などの事業を幅広く展開している。

現在、中国政府からの出向者を含め、日中両国の役職員40余名がともに働いている。

(当財団のあゆみ)

1935年	9月	財団法人満州国留日学生会館設立
1953年	5月	財団法人善隣学生会館設立
1964年	4月	日中学院設立
1972年	9月	日中国交正常化
1978年	8月	日中平和友好条約調印
1980年	6月	大平・華国鋒会談にて「日中会館」設立に合意
1982年	9月	鈴木・趙紫陽会談にて両国政府による「日中会館」建設支援に合意
1983年	4月	「日中友好会館」建設委員会発足
	9月	財団法人日中友好会館第一回理事会開催 古井喜実 初代会長に就任
1985年	3月	別館竣工
1988年	1月	本館竣工
1988年	4月	全館オープン
1994年	3月	後藤田正晴 第二代会長に就任
1995年	12月	「日中歴史研究センター」を開設（2005年3月閉鎖）
2002年	10月	林義郎 第三代会長に就任
2007年	3月	JENESYS事業の開始
2010年	7月	江田五月 第四代会長に就任（～2018年6月）
2012年	4月	公益認定法に基づく公益財団法人に改組
2016年	3月	日中植林・植樹国際連帯事業の開始
2024年	6月	宮本雄二 第五代会長に就任

2. 職員の状況（2024年3月31日現在）

①事務局

	役職員	嘱託	臨時・派遣職員	計	前年度比
男子	10	5	0	15	-1
女子	23	1	7	31	+4
計	33	6	7	46	+3

②日中学院

	教員	職員	計	前年度比
男子	10	3	13	-1
女子	45	2	47	+1
計	55	5	60	±0

役員名簿

(2024年3月31日現在)

会長代行・副会長	宮本 雄二	評議員	秋岡 栄子
理事長	小川 正史	評議員	井上 正幸
中国代表理事	黄 星原	評議員	王 忠福
常務理事	海老原宏明	評議員	岡本 巖
		評議員	小淵 優子
理事	青樹 明子	評議員	海江田万里
理事	宇都宮徳一郎	評議員	北原 義一
理事	黄 淑柔	評議員	杉村 美紀
理事	呉 健一	評議員	陳 隆進
理事	布施 知子	評議員	成澤 廣修
		評議員	西村 賢二
監事	中森 泉	評議員	古屋 範子
監事	安田 幸一	評議員	吉川 英一
		名誉顧問	呉 江浩
		顧問	谷野作太郎
		顧問	劉 智剛
		顧問	武田 勝年
		顧問	佐藤 重和

正味財産増減計算書内訳表

令和 5年 4月 1日から令和 6年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計					小計	収益事業等会計			法人会計	内部取引消去	合計
	公1	公2	公3	公4	公5		収1	他1	小計			
	青少年交流	後楽寮	日中学院	文化事業	植林事業		収益事業	他(会員相互友好事業)				
I 一般正味財産増減の部												
1. 経常増減の部												
(1) 経常収益												
① 基本財産運用益	136	39	45	11	136	367	131	0	131	21		519
基本財産受取利息	136	39	45	11	136	367	131	0	131	21		519
② 特定資産運用益	0	1,033	0	0	98,268	99,301	0	0	0	0		99,301
特定資産受取利息	0	1,033	0	0	98,268	99,301	0	0	0	0		99,301
③ 事業収益	0	47,329,589	88,012,183	2,656,201	0	137,997,973	1,192,988,993	0	1,192,988,993	0		1,330,986,966
(中国人留学生・研究者に対する寄宿舎施設の運営)												
寮費収益	0	47,329,589	0	0	0	47,329,589	0	0	0	0		47,329,589
(中国語及び日本語教育(日中学院の運営))												
入学金収益	0	0	2,177,628	0	0	2,177,628	0	0	0	0		2,177,628
授業料収益	0	0	81,463,902	0	0	81,463,902	0	0	0	0		81,463,902
諸経費収益	0	0	3,640,000	0	0	3,640,000	0	0	0	0		3,640,000
入学検定料収益	0	0	467,000	0	0	467,000	0	0	0	0		467,000
証明書発行収益	0	0	27,700	0	0	27,700	0	0	0	0		27,700
教科書販売収益	0	0	235,953	0	0	235,953	0	0	0	0		235,953
(文化事業)												
文化事業収益	0	0	0	2,656,201	0	2,656,201	0	0	0	0		2,656,201
(ビル及びホテル管理運営業務)												
賃貸料収益	0	0	0	0	0	0	706,223,403	0	706,223,403	0		706,223,403
ホテル室料収益	0	0	0	0	0	0	456,657,036	0	456,657,036	0		456,657,036
電気料収益	0	0	0	0	0	0	22,425,802	0	22,425,802	0		22,425,802
水道料収益	0	0	0	0	0	0	1,457,234	0	1,457,234	0		1,457,234
空調料収益	0	0	0	0	0	0	6,218,562	0	6,218,562	0		6,218,562
ホテル関係収益	0	0	0	0	0	0	6,956	0	6,956	0		6,956
⑤ 受取補助金等	323,183,792	2,032,852	642,068	89,584	302,089,511	628,037,807	12,145,923	0	12,145,923	2,573,114		642,756,844
受取国庫拠出金	323,159,338	0	0	0	302,065,057	625,224,395	0	0	0	0		625,224,395
受取国庫補助金	24,454	2,032,852	268,162	89,584	24,454	2,439,506	7,874,686	0	7,874,686	73,114		10,387,306
受取国庫助成金	0	0	0	0	0	0	75,315	0	75,315	0		75,315
受取地方公共団体補助金	0	0	200,000	0	0	200,000	4,042,922	0	4,042,922	0		4,242,922
受取地方公共団体助成金	0	0	0	0	0	0	153,000	0	153,000	0		153,000
受取民間助成金	0	0	173,906	0	0	173,906	0	0	0	2,500,000		2,673,906
⑥ 受取寄付金	0	46,613	60,150	0	0	106,763	0	0	0	0		106,763
受取特別寄付金	0	6,613	0	0	0	6,613	0	0	0	0		6,613
受取一般寄付金	0	40,000	0	0	0	40,000	0	0	0	0		40,000
図書受贈益	0	0	60,150	0	0	60,150	0	0	0	0		60,150
⑦ 雑収益	42,629	448,080	1,001,878	18,202	0	1,510,789	13,102,250	10,000	13,112,250	38,923,556		53,546,595
雑収益	42,629	448,080	996,556	18,202	0	1,505,467	13,102,250	10,000	13,112,250	37,183,856		51,801,573
受取利息	0	0	5,322	0	0	5,322	0	0	0	0		5,322
受取職員住宅収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,739,700		1,739,700
経常収益計	323,226,557	49,858,206	89,716,324	2,763,998	302,187,915	767,753,000	1,218,237,297	10,000	1,218,247,297	41,496,691	0	2,027,496,988
(2) 経常費用												
① 事業費	326,314,578	159,270,801	140,918,178	48,107,255	310,504,435	985,115,247	995,240,713	138,369	995,379,082	0		1,980,494,329
給料手当	26,375,076	28,118,588	88,419,753	20,003,805	46,899,141	209,816,363	22,785,719	0	22,785,719	0		232,602,082
臨時雇賃金	0	868,452	0	514,256	0	1,382,708	0	0	0	0		1,382,708
退職給付費用	1,111,467	1,605,000	6,903,077	1,564,000	3,056,533	14,240,077	900,000	0	900,000	0		15,140,077
賞与引当金繰入額	△ 525,180	118,267	△ 266,236	1,457,600	1,125,980	1,910,431	234,400	0	234,400	0		2,144,831
法定福利費	3,628,276	3,832,598	6,441,781	2,997,223	6,820,025	23,719,903	3,153,236	0	3,153,236	0		26,873,139
厚生費	0	0	1,052,936	0	0	1,052,936	0	0	0	0		1,052,936
旅費	0	0	0	1,043,482	0	1,043,482	0	0	0	0		1,043,482
交通費	1,079,762	819,154	4,569,647	996,856	2,078,139	9,543,558	543,066	0	543,066	0		10,086,624
通信費	205,345	1,688,114	2,525,345	314,259	293,569	5,026,632	4,388,414	58,225	4,446,639	0		9,473,271
運搬費	0	0	0	6,372,599	0	6,372,599	1,630,199	0	1,630,199	0		8,002,798
会議費	0	9,956	0	125,604	0	135,560	0	0	0	0		135,560
寮行事費	0	982,185	0	0	0	982,185	0	0	0	0		982,185
寮委員会事務費	0	1,440,000	0	0	0	1,440,000	0	0	0	0		1,440,000

正味財産増減計算書内訳表

令和 5年 4月 1日から令和 6年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計					小計	収益事業等会計			法人会計	内部取引消去	合計
	公1	公2	公3	公4	公5		収1	他1	小計			
	青少年交流	後楽寮	日中学院	文化事業	植林事業		収益事業	他(会員相互友好事業)				
教育交流費	125,101,610	0	0	0	57,388,590	182,490,200	0	0	0	0	0	182,490,200
助成活動推進費	0	0	0	0	1,802,366	1,802,366	0	0	0	0	0	1,802,366
植林・植樹プロジェクト費	0	0	0	0	35,247,542	35,247,542	0	0	0	0	0	35,247,542
備品費	415,019	0	832,373	136,546	291,550	1,675,488	1,199,559	0	1,199,559	0	0	2,875,047
消耗品費	170,265	719,152	1,345,471	393,793	225,603	2,854,284	8,755,603	0	8,755,603	0	0	11,609,887
減価償却費	420,117	33,744,728	7,655,602	2,579,811	625,619	45,025,877	185,918,822	0	185,918,822	0	0	230,944,699
図書刊行物費	0	0	208,902	11,730	0	220,632	0	0	0	0	0	220,632
印刷製本費	191,070	70,800	1,716,173	1,258,028	343,890	3,579,961	92,938	0	92,938	0	0	3,672,899
燃料費	0	144,914	561	0	0	145,475	11,219,500	0	11,219,500	0	0	11,364,975
電力費	0	8,063,503	1,378,542	0	0	9,442,045	64,989,132	0	64,989,132	0	0	74,431,177
水道料	0	2,386,763	408,043	0	0	2,794,806	21,813,701	0	21,813,701	0	0	24,608,507
賃借料	0	2,557,972	0	794,637	0	3,352,609	548,388	0	548,388	0	0	3,900,997
保険料	0	544,245	164,836	74,996	0	784,077	2,930,953	0	2,930,953	0	0	3,715,030
外注委託費	12,348,439	44,091,985	5,183,953	4,522,984	12,818,176	78,965,537	355,945,054	66,480	356,011,534	0	0	434,977,071
修繕費	0	11,007,517	1,119,520	189,201	0	12,316,238	173,728,915	0	173,728,915	0	0	186,045,153
諸謝金	5,310,096	58,375	0	247,731	4,336,682	9,952,884	0	0	0	0	0	9,952,884
租税公課	18,349,110	9,344,817	1,109,880	865,680	7,024,128	36,693,615	90,593,266	12,564	90,605,830	0	0	127,299,445
支払負担金	0	0	460,025	0	0	460,025	0	0	0	0	0	460,025
支払利息	0	1,041,153	0	0	0	1,041,153	3,819,875	0	3,819,875	0	0	4,861,028
広告宣伝費	0	0	4,816,079	1,568,123	0	6,384,202	213,537	0	213,537	0	0	6,597,739
保守料	0	0	0	0	0	0	7,850,670	0	7,850,670	0	0	7,850,670
材料費	0	4,504,106	0	0	0	4,504,106	0	0	0	0	0	4,504,106
雑費	106,720	1,508,457	1,321,841	74,311	104,964	3,116,293	31,822,144	1,100	31,823,244	0	0	34,939,537
雑損	0	0	0	0	246,027	246,027	163,622	0	163,622	0	0	409,649
奨学金	0	0	625,000	0	0	625,000	0	0	0	0	0	625,000
協力事業費	132,027,386	0	0	0	22,927,164	154,954,550	0	0	0	0	0	154,954,550
支払助成金	0	0	0	0	106,848,747	106,848,747	0	0	0	0	0	106,848,747
教育研究費	0	0	94,824	0	0	94,824	0	0	0	0	0	94,824
教材費	0	0	538,179	0	0	538,179	0	0	0	0	0	538,179
教科書購入費	0	0	146,247	0	0	146,247	0	0	0	0	0	146,247
学院行事費	0	0	10,728	0	0	10,728	0	0	0	0	0	10,728
学生活動費	0	0	1,164,283	0	0	1,164,283	0	0	0	0	0	1,164,283
学生募集費	0	0	970,813	0	0	970,813	0	0	0	0	0	970,813
② 管理費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	147,205,356	0	147,205,356
役員報酬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	31,716,789	31,716,789
給料手当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	42,845,766	42,845,766
賞与引当金繰入額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	△ 76,000	△ 76,000
役員退職慰労引当金繰入額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,944,000	1,944,000
退職給付費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,776,000	2,776,000
法定福利費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11,472,495	11,472,495
厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,011,615	1,011,615
研修費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	149,600	149,600
海外旅費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,045,806	2,045,806
海外交際費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	60,025	60,025
海外交通費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	274,000	274,000
旅費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	453,773	453,773
交通費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,588,828	2,588,828
通信費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,174,299	5,174,299
運搬費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	81,477	81,477
会議費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	54,912	54,912
交際費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,537,148	3,537,148
備品費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7,021,155	7,021,155
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,159,123	1,159,123
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,077,358	5,077,358
図書刊行物費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8,801	8,801
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,512,321	1,512,321
燃料費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	328	328
電力費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	42,846	42,846

正味財産増減計算書内訳表

令和 5年 4月 1日から令和 6年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計					小計	収益事業等会計			法人会計	内部取引消去	合計
	公1	公2	公3	公4	公5		収1	他1	小計			
	青少年交流	後楽寮	日中学院	文化事業	植林事業		収益事業	他(会員相互友好事業)				
水道費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20,160		20,160
賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	263,759		263,759
保険料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	179,055		179,055
外注委託費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14,250,064		14,250,064
修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,385,428		1,385,428
諸謝金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,182,774		3,182,774
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,190,551		5,190,551
支払負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	84,000		84,000
広告宣伝費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	140,182		140,182
保守料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	787,850		787,850
雑費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	789,068		789,068
経常費用計	326,314,578	159,270,801	140,918,178	48,107,255	310,504,435	985,115,247	995,240,713	138,369	995,379,082	147,205,356		2,127,898,685
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,088,021	△ 109,412,595	△ 51,201,854	△ 45,343,257	△ 8,316,520	△ 217,362,247	222,996,584	△ 128,369	222,868,215	△ 105,708,685		△ 100,202,697
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
当期経常増減額	△ 3,088,021	△ 109,412,595	△ 51,201,854	△ 45,343,257	△ 8,316,520	△ 217,362,247	222,996,584	△ 128,369	222,868,215	△ 105,708,685		△ 100,202,697
2. 経常外増減の部												
(1) 経常外収益												
受取特別寄付金	0	726,740	0	0	0	726,740	0	0	0	0		726,740
経常外収益計	0	726,740	0	0	0	726,740	0	0	0	0		726,740
(2) 経常外費用												
固定資産売却損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	604,614		604,614
固定資産除却損	0	32	539,012	2	0	539,046	1,175,799	0	1,175,799	493		1,715,338
留学生支援基金返還支出	0	726,740	0	0	0	726,740	0	0	0	0		726,740
経常外費用計	0	726,772	539,012	2	0	1,265,786	1,175,799	0	1,175,799	605,107	0	3,046,692
当期経常外増減額	0	△ 32	△ 539,012	△ 2	0	△ 539,046	△ 1,175,799	0	△ 1,175,799	△ 605,107	0	△ 2,319,952
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 3,088,021	△ 109,412,627	△ 51,740,866	△ 45,343,259	△ 8,316,520	△ 217,901,293	221,820,785	△ 128,369	221,692,416	△ 106,313,772	0	△ 102,522,649
他会計振替額	0	81,900,000	0	30,000,000	0	111,900,000	△ 256,900,000	0	△ 256,900,000	145,000,000		0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 3,088,021	△ 27,512,627	△ 51,740,866	△ 15,343,259	△ 8,316,520	△ 106,001,293	△ 35,079,215	△ 128,369	△ 35,207,584	38,886,228	0	△ 102,522,649
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	0	0	0	70,000	0	70,000	△ 67,900		2,100
当期一般正味財産増減額	△ 3,088,021	△ 27,512,627	△ 51,740,866	△ 15,343,259	△ 8,316,520	△ 106,001,293	△ 35,149,215	△ 128,369	△ 35,277,584	38,754,128	0	△ 102,524,749
一般正味財産期首残高	△ 20,788,679	133,528,395	323,728,927	△ 121,306,237	△ 10,269,820	304,892,586	2,973,453,859	14,790,515	2,988,244,374	136,865,612		3,430,002,572
一般正味財産期末残高	△ 23,876,700	106,015,768	271,988,081	△ 136,649,496	△ 18,586,340	198,891,293	2,938,304,644	14,662,146	2,952,966,790	175,619,740	0	3,327,477,823
II 指定正味財産増減の部												
① 受取補助金等												
受取補助金等	48,927,136	286	115	11	98,404	49,025,952	153,131	0	153,131	2,500,021		51,679,104
受取国庫拠出金	48,927,000	0	0	0	0	48,927,000	0	0	0	0		48,927,000
受取地方公共団体助成金	0	0	0	0	0	0	153,000	0	153,000	0		153,000
受取民間助成金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,500,000		2,500,000
② 特定資産受取利息	0	247	70	0	98,268	98,585	0	0	0	0		98,585
③ 基本財産受取利息	136	39	45	11	136	367	131	0	131	21		519
④ 一般正味財産への振替額	△ 323,183,928	△ 2,766,491	△ 442,113	△ 89,595	△ 302,187,915	△ 628,670,042	△ 12,146,054	0	△ 12,146,054	△ 2,573,135	0	△ 643,389,231
当期指定正味財産増減額	△ 274,256,792	△ 2,766,205	△ 441,998	△ 89,584	△ 302,089,511	△ 579,644,090	△ 11,992,923	0	△ 11,992,923	△ 73,114		△ 591,710,127
指定正味財産期首残高	502,795,571	97,167,551	23,366,990	3,723,038	5,963,590,867	6,590,644,017	146,984,535	0	146,984,535	6,361,953		6,743,990,505
指定正味財産期末残高	228,538,779	94,401,346	22,924,992	3,833,454	5,661,501,356	6,010,999,927	134,991,612	0	134,991,612	6,288,839	0	6,152,280,378
III 正味財産期末残高	204,662,079	200,417,114	294,913,053	△ 133,016,042	5,642,915,016	6,209,891,220	3,073,296,256	14,662,146	3,087,958,402	181,908,579	0	9,479,758,201

貸借対照表内訳表

令和6年3月31日現在

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合計
I 資産の部					
1. 流動資産					
現金預金	353,954,460	456,129,174	13,622,773		823,706,407
売掛金	1,894,200	34,695,770	0		36,589,970
未収入金	6,731,800	3,399,235	0		10,131,035
貯蔵品	405,574	0	268,467		674,041
前払金	42,539	3,440,570	30,000		3,513,109
前払費用	67,100	99,000	0		166,100
未収還付消費税等	0	0	9,960,000		9,960,000
流動資産合計	363,095,673	497,763,749	23,881,240		884,740,662
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
土地	2,512,299	9,776,925	86,631		12,375,855
定期預金	101,529,191	36,344,632	5,908,877		143,782,700
建物	1,091,547,090	5,756,252,781	52,976,599		6,900,776,470
建物減価償却累計額	△ 745,187,906	△ 3,523,238,436	△ 32,392,164		△ 4,300,818,506
基本財産合計	450,400,674	2,279,135,902	26,579,943		2,756,116,519
(2) 特定資産					
退職給付引当資産	0	0	72,688,100		72,688,100
留学生支援基金	71,255,887	0	0		71,255,887
後楽寮修繕積立金	7,000,000	0	0		7,000,000
日中植林・植樹国際連帯事業拠出金	5,634,152,686	0	0		5,634,152,686
JENESYS2022フェーズⅡ(中国事業)拠出金	8,235,952	0	0		8,235,952
JENESYS2022フェーズⅡ(モンゴル事業)拠出金	2,011,090	0	0		2,011,090
JENESYS2023(中国事業)拠出金	194,854,463	0	0		194,854,463
JENESYS2023(モンゴル事業)拠出金	70,759,088	0	0		70,759,088
竹中憲一教育基金	7,099,607	0	0		7,099,607
仮払金	23,102,500	0	0		23,102,500
建物	2,300,000	150,136,021	0		152,436,021
建物減価償却累計額	△ 344,998	△ 51,282,909	0		△ 51,627,907
構築物	0	1,116,650	0		1,116,650
構築物減価償却累計額	0	△ 878,238	0		△ 878,238
什器備品	3,384,500	6,654,586	0		10,039,086
什器備品減価償却累計額	△ 2,135,745	△ 4,856,960	0		△ 6,992,705
リース資産	162,994,783	459,115,046	4,262,442		626,372,271
リース資産減価償却累計額	△ 109,757,315	△ 341,953,153	△ 3,174,079		△ 454,884,547
図書	135,310	0	0		135,310
特定資産合計	6,075,047,808	218,051,043	73,776,463		6,366,875,314
(3) その他固定資産					
土地	0	0	101,317,500		101,317,500
建物	576,661,075	2,649,723,944	201,608,152		3,427,993,171
建物減価償却累計額	△ 470,425,242	△ 2,268,490,773	△ 138,412,399		△ 2,877,328,414
構築物	57,324,359	145,933,921	13,750,707		217,008,987
構築物減価償却累計額	△ 54,682,864	△ 140,555,583	△ 8,328,296		△ 203,566,743
機械装置	25,920	77,181,819	9,720		77,217,459
機械装置減価償却累計額	△ 25,401	△ 77,160,928	△ 9,526		△ 77,195,855
車両運搬具	0	204,286	0		204,286
車両減価償却累計額	0	△ 204,285	0		△ 204,285
什器備品	130,416,872	127,420,304	14,678,963		272,516,139
什器備品減価償却累計額	△ 129,310,187	△ 115,268,664	△ 13,772,424		△ 258,351,275
リース資産	12,299,040	9,690,000	3,573,462		25,562,502
リース資産減価償却累計額	△ 9,927,371	△ 9,690,000	△ 3,573,462		△ 23,190,833
図書	26,637,360	0	0		26,637,360
ソフトウェア	2,452,035	4,264,864	2,160,534		8,877,433
電話加入権	134,291	0	4,225,502		4,359,793
保証金	20,000	0	20,000		40,000
その他固定資産合計	141,599,887	403,048,905	177,248,433		721,897,225
固定資産合計	6,667,048,369	2,900,235,850	277,604,839		9,844,889,058
資産合計	7,030,144,042	3,397,999,599	301,486,079		10,729,629,720

貸借対照表内訳表

令和6年3月31日現在

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合計
II 負債の部					
1. 流動負債					
未払金	129,234,822	60,802,326	8,084,521		198,121,669
未払法人税等	0	70,000	0		70,000
未払費用	9,451,607	281,171	1,333,661		11,066,439
預り金	6,553,979	166,800	1,088,151		7,808,930
前受金	39,035,216	6,448,092	0		45,483,308
仮受金	2,750	708,664	0		711,414
賞与引当金	17,364,697	1,882,000	9,834,280		29,080,977
公益目的事業会計	0	△ 466,611,948	△ 43,529,339	510,141,287	0
収益事業会計	466,611,948	0	4,797,368	△ 471,409,316	0
法人会計	43,529,339	△ 4,797,368	0	△ 38,731,971	0
流動負債合計	711,784,358	△ 401,050,263	△ 18,391,358		292,342,737
2. 固定負債					
預り敷金	0	740,897,964	0		740,897,964
退職給付引当金	5,792,879	0	105,556,000		111,348,879
役員退職慰労引当金	0	0	5,643,000		5,643,000
長期リース債務	5,388,092	94,250,847	0		99,638,939
(長期)公益目的事業会計	0	△ 97,287,493	0	97,287,493	0
(長期)収益事業会計	97,287,493	0	26,769,858	△ 124,057,351	0
(長期)法人会計	0	△ 26,769,858	0	26,769,858	0
固定負債合計	108,468,464	711,091,460	137,968,858		957,528,782
負債合計	820,252,822	310,041,197	119,577,500		1,249,871,519
III 正味財産の部					
1. 指定正味財産					
受取国庫抛出金	5,814,461,985	0	0		5,814,461,985
受取国庫補助金	13,284,217	31,572,400	293,331		45,149,948
受取地方公共団体補助金	0	57,121,765	0		57,121,765
受取国庫助成金	0	175,890	0		175,890
受取地方公共団体助成金	856,741	0	0		856,741
受取寄付金	182,396,984	46,121,557	5,995,508		234,514,049
指定正味財産合計	6,010,999,927	134,991,612	6,288,839		6,152,280,378
(うち基本財産への充当額)	(104,041,490)	(46,121,557)	(5,995,508)		(156,158,555)
(うち特定資産への充当額)	(5,906,958,437)	(88,870,055)	(293,331)		(5,996,121,823)
2. 一般正味財産	198,891,293	2,952,966,790	175,619,740		3,327,477,823
(うち基本財産への充当額)	(346,359,184)	(2,233,014,345)	(20,584,435)		(2,599,957,964)
(うち特定資産への充当額)	(9,448,073)	(43,591,495)	(0)		(53,039,568)
正味財産合計	6,209,891,220	3,087,958,402	181,908,579		9,479,758,201
負債及び正味財産合計	7,030,144,042	3,397,999,599	301,486,079		10,729,629,720

日中友好会館 各部署・施設 電話番号一覧

部署・施設	電話番号	所 在
会館事務局（代表）	03-3811-5317	本館地下2階
" (FAX)	03-3811-5263	
" (E-mail)	info@jcfc.or.jp	
" (URL)	https://www.jcfc.or.jp	
総合交流部	03-5800-3749	
文化事業部	03-3815-5085	
資産管理部	03-5802-7140	
留学生事業部	03-3814-1261～5	別館(後楽寮)地下1階
" (FAX)	03-3814-8383	
日中友好後楽会	03-3814-1261	別館(日中学院)1階
日中学院	03-3814-3591	
" (FAX)	03-3814-3590	
後楽ガーデンホテル (フロント・予約)	03-3816-6130	本館(ホテル棟)1階

日中友好会館年報

2024年7月31日発行
公益財団法人日中友好会館
〒112-0004

東京都文京区後楽 1-5-3

Tel : 03-3811-5317

Fax : 03-3811-5263

<https://www.jcfc.or.jp>



JAPAN-CHINA
FRIENDSHIP
CENTER

